

2026年度 Kindergarten OHANA

～一人ひとりのオハナでありたい～

幼稚園生活のしおり



目次

- 1.はじめに
- 2.園の概要
- 3.保育について
- 4.保育料について
- 5.登園について
- 6.準備物について
- 7.クラス役員について
- 8.さいごに

1.はじめに

子どもたち一人ひとりの“OHANA”でありたい。
国際化が進む今日、様々な国で過ごす家族が増えました。

海外生活は楽しくもありますが、遠く知らない土地での生活に不安を感じられる事もあるでしょう。

そんな中、Kindergarden OHANAでは「日本と同じ教育を」をコンセプトに、日本特有の四季や文化・情緒の豊かさを伝えながら、愛情を持って日々の保育に勤めます。

日本らしさに触れなが過ごす子どもたちは必ずや、健やかでしなやかに育っていく事でしょう。

また保護者の皆様の気持ちに寄り添い、同じ目線に立って成長のお手伝いをしていきます。

海外生活を送る子どもたちの、笑顔いっぱいの日をお約束します。

Kindergarden OHANA

園長 井上絵里

～保育理念～

①おもいきり遊ぶ

全ての学びは遊びから。
遊びを通して沢山の経験をしていきます。

②きちんと挨拶をする

1日の生活に欠かせない挨拶。
朝は「おはようございます」から帰りの「さようなら」までTPOに合わせ、使い方を理解しながら身に付けていきます。
自ら進んで、「ありがとう」や「ごめんね」が言えるように。

③得意を伸ばす

まずは「得意！」「大好き！」を見つけて、思いきり伸ばそう！
その事が自信となって、苦手な事にもチャレンジしていきます。

2.園の概要

・保育の基本（文部科学省一部引用）

第1 教育の基本

幼児期における教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、幼稚園教育は学校教育法第22条に規定する目的を達成するため、幼児期の特性を踏まえ環境を通して行うものを基本とする。

このため教師は幼児との信頼関係を十分に築き、幼児と共によりよい教育環境を創造するように努めるものとする。

これらを踏まえ、次に示す事項を重視して教育を行わなければならない。

- 1.幼児は安定した情緒の下で自己を十分に発揮することにより発達に必要な体験を得ていくものであることを考慮して、幼児の主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開されるようにすること。
- 2.幼児の自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習であることを考慮して、遊びを通しての指導を中心として第2章に示すねらいが総合的に達成されるようにすること。
- 3.幼児の発達は心身の諸側面が相互に関連し合い、多様な経過をたどって成し遂げられていくものであること、また幼児の生活経験がそれぞれ異なることなどを考慮して、幼児一人ひとりの特性に応じ、発達の課題に即した指導を行うようにすること。

その際教師は、幼児の主体的な活動が確保されるよう幼児一人ひとりの行動の理解と予想に基づき、計画的に環境を構成しなければならない。

この場合において教師は、幼児と人やものとのかわかりが重要であることを踏まえ、物的・空間的環境を構成しなければならない。また幼児一人ひとりの活動の場面に応じて様々な役割を果たし、その活動を豊かにしなければならない。

第2 教育課程の編成

幼稚園は家庭との連携を図りながら、この章の第1に示す幼稚園教育の基本に基づいて展開される幼稚園生活を通して、生きる力の基礎を育成するよう学校教育法第23条に規定する幼稚園教育の目標の達成に努めなければならない。

幼稚園はこのことにより、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとする。

これらを踏まえ各幼稚園においては、教育基本法及び学校教育法その他の法令並びにこの幼稚園教育要領の示すところに従い、創意工夫を生かし幼児の心身の発達と幼稚園及び地域の実態に即応した適切な教育課程を編成するものとする。

- 1.幼稚園生活の全体を通して第2章に示すねらいが総合的に達成されるよう、教育課程に係る教育期間や幼児の生活経験や発達の過程などを考慮して具体的に体系的なねらいと内容を組織しなければならないこと。
 - この場合においては特に、自我が芽生え他者の存在を意識し、自己を抑制しようとする気持ちが入園から修了に至るまでの長期的な視野をもって充実した生活が展開できるように配慮しなければならないこと。
 - 2.幼稚園の毎学年の教育課程に係る教育週数は、特別の事情のある場合を除き39週を下ってはならないこと。
 - 3.幼稚園の1日の教育課程に係る教育時間は4時間を標準とすること。
- ただし、幼児の心身の発達の程度や季節などに適切に配慮すること。

第3 教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動など

幼稚園は、地域の実態や保護者の要請により教育課程に係る教育時間の終了後等に希望する者を対象に行う教育活動について、学校教育法第22条及び第23条並びにこの章の第1に示す幼稚園教育の基本を踏まえ実施すること。

また幼稚園の目的の達成に資するため、幼児の生活全体が豊かなものとなるよう家庭や地域における幼児期の教育の支援に努めること。

◎ 5 領域

幼稚園修了までに育つことが期待される生きる力の基礎となる心情・意欲・態度などであり、内容はねらいを達成するために指導する事項である。
これらを幼児の発達の側面から、心身の健康に関する領域「健康」、人とのかわりに関する領域「人間関係」、身近な環境とのかかわりに関する領域「環境」、言葉の獲得に関する領域「言葉」、及び感性と表現に関する領域「表現」としてまとめ示したものである。

＜健康＞

健康な心と体を育て自らが健康で安全な生活をつくり出す力を養う

1.ねらい

- (1) 明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう
- (2) 健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付ける

＜人間関係＞

他の人々と親しみ支え合って生活するために、自立心を育て人とかかわる力を養う

1.ねらい

- (1) 幼稚園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう
- (2) 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける

＜環境＞

周囲の様々な環境に好奇心や探究心を持って関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う

1.ねらい

- (1) 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心をもつ
- (2) 身近な事象を見たり考えたりする中で、物の性質や数量・文字などに対する感覚を豊かにする

＜言葉＞

経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、

相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う

1.ねらい

- (1) 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう
- (2) 日常生活に必要な言葉が分かるようになると共に、絵本などに親しみ先生や友達と心を通わせる

＜表現＞

感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、

創造性を豊かにする

1.ねらい

- (1) いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性をもつ
- (2) 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ

これらの教育概要をもとに、本園では5領域保育を採用しています。

年齢に合わせ、バランスの良いカリキュラムを構成する事により、

心身共に健全な成長へと導いていきます。

子ども達の可能性を最大限に引き出し、未来に飛び立つ人材の育成を目指します。

※保育の基本や5領域などをご熟読頂き、保護者の方々が理解しておいて下さい。

3.保育について

(1)保育

＊3学期制(春・夏・冬休みあり)、年間205日(文部科学省、最長保育日数を確保しております。)

＊月曜日～金曜日の週5日、土日・インドネシアの祝日休み

＊保育時間午前9:30ー午後2:30

(午前9:00開門9:15までに登園、午後2:30開門2:45降園)

＊午前保育午前9:30ー正午12:00(お帰りの午前11:30開門、新学期のみ約2週間・給食なし)

但し、行事などにより変更あり。(毎月の園だよりに記載します。)

(2)給食

＊月・水・金曜日、メニューは毎月園だよりに記載します。委託先：サクラパークホテル(0821)1440-5240

＊火・木曜日はお弁当日です。

バランスの良いメニューで量を調整し、完食出来るようご考慮下さい。(デザート可、ゼリーや果物etc…)

(3)延長保育

＊延長保育は午後3:00ー午後4:00(Rp100,000/1日)

前日までに連絡ノートにて、日付と時間をご記入下さい。

ex)○/○ 延長1時間お願いします。サイン

＊おやつをご持参下さい。

＊お迎え遅れも延長保育の対象となりますので、ご注意ください。

＊ご家庭の事情など、必要な時のみでお願いします。

(4)保育内容・カリキュラム

＊行事に向けての活動

＊壁面製作、自由画帳製作、季節の製作(持ち帰り)、月刊絵本、ワーク、ゲーム、スミミングetc...

＊正課の活動→体操&スミミング(サクラスポーツクラブ：阿部大輝先生)、インドネシア語(アシスタント)

＊1日の流れ ex)9:00 登園 12:00 昼食

9:30 室内あそび 13:00 園庭あそび

10:30 朝の活動 14:00 帰りの活動

11:00 主活動 14:30 降園

※行事などにより変更あり。

(5)行事

〈1学期〉

4月 春休み、入園・進級式、1学期始業式、午前保育、親子遠足

5月 通常保育、家庭訪問、四測定、母の日参観

6月 内科検診、避難訓練、歯磨き指導、園外保育、父の日参観

7月 七夕参観、個人面談、二測定、緑日、1学期終業式、夏休み

8月 夏休み、2学期始業式

〈2学期〉

9月 敬老の日、二測定、保育参観

10月 運動会、園外保育、ハロウィンパーティ

11月 避難訓練、七五三、二測定、製作展

12月 個人面談、クリスマス会、2学期終業式、冬休み

〈3学期〉

1月 冬休み、3学期始業式、二測定、餅つき、園外保育

2月 豆まき、保育参観、生活発表会

3月 卒園遠足、二測定、卒園式、3学期終業式、春休み

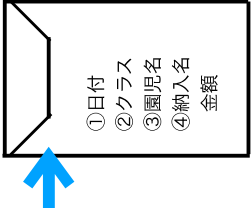
※毎月、最終週の金曜日に誕生会を行います。
(給食メニュー:カレーライス)

4.保育料について

- 入園料:Rp13,000,000
- 保育料:Rp6,500,000/月(給食費を含む)
 - ・初月は2カ月分のご請求となります事をご了承下さい。
 - ・毎月10日(土・日・祝の場合は前日)に請求書を発行しますので、翌月分を25日までににご納入下さい。
 - ・領収書をご希望の方は事前にお知らせ下さい、納入が確認され次第お渡しします。
 - ・保育料は1年を12回に分けて徴収しております。
 - ・長期休暇(春・夏・冬休み)、一時帰国の際も原則納入頂きます事をご了承下さい。(病気や出産での一時帰国など、やむを得ない場合は一度園にご相談下さい。)
 - ・納入期日はお守り下さい。
- 教材費:Rp6,500,000/年
- 学用品:Rp2,500,000/年
 - ・スモック、帽子、名札、連絡ノート、お便りケース、ねんど、ねんどケース・板・ペラ、クレパス、のり、はさみ、マジック、自由画帳(別紙リストあり)
- 納入方法
 - ・25日お迎えの際、封筒に日付、クラス、園児名を明記しご納入下さい。
封をしてのり付し、割印を必ずして下さい。
 - ※その場で開封し、一緒に確認して頂きますのでお時間頂きます事をご了承下さい。
 - ※保育料と給食費は別々に分けて封をして下さい。
 - ・用品購入についても同様、手渡しをお願いします。(業者に発注の為、日数を要する事をご理解下さい。)

振込銀行名(transfer account)	口座名義(Account holder)	口座番号(Account Number)
BNI	OHANA EDUKASI INDONESIA Yayasan	1989788883

ex)



①納入日当日を記入
④〇月分、保育料or用品を
分かり易く記入

矢印の箇所に、のりづけと割印をお忘れなく。

※のりづけや割印がされていない場合は受け取り出来ませんのでご注意ください。
※お便りケースでのご納入はトラブルの原因になりますので、必ず手渡しをお願いします。
※ご納入日は毎月ご確認頂き、お忘れのないようお願いいたします。
※納入袋は使用済みの袋をご利用頂いて構いません。

5.登園について

- 登園の服装
 - ・動きやすい服装で登園、上からスモック(ポケットにハンカチ・ティッシュ)左胸に名札をつけて登園する。
 - ・体操帽子を被る。
 - ・行事等、指定があるものについては事前に園だよりにてお知らせします。
- 体調
 - ・規則正しい生活を心掛けて下さい。
 - ・朝食は必ず取り、毎日同じ時間に検温して下さい。(体温が37度を超える場合は登園出来ません。)
※スミングの際は参加or不参加の旨を連絡ノートにご記入下さい。
 - ・排泄の自立、用便についても自宅で一定時間に済ませるよう、習慣づけてあげて下さい。
 - ・視診を必ず行い、元気な状態である事を確認した上で登園させてあげて下さい。
万が一、園で体調不良が生じた場合には直ちにお迎えをお願いします。
- 身だしなみ
 - ・清潔に対する習慣がつくよう、爪(手・足)の手入れや整髪をしてあげて下さい。
髪の毛が長い場合は、ゴムが取れないようしっかりと結んであげて下さい。
 - ※特にスミングの際は注意して下さい。
 - ・毎日スモックのポケットに、綺麗なはにかち・ティッシュを持たせてあげて下さい。
- 連絡
 - ・園からのお知らせはお手紙、全体連絡(LINE)にて保護者の方にお伝えします。
(毎回しっかりと目を通し、不明点については園までご質問下さい。)
 - ・欠席や遅刻は当日の朝、登園時間までに幼稚園にお電話でご連絡下さい。
事前に長期の休みや私用等、予定が決まっている際は連絡ノートにご記入下さい。
 - ・延長保育の場合は日付とお迎え時間を前日までに連絡ノートにご記入下さい。
 - ・体調不良や園での配慮が必要な際はその旨を細かくお知らせ下さい。
 - ・担任と連絡を取る際は電話・連絡ノートをご活用下さい。
(午前9:00～午後3:00は保育時間中の為、対応出来かねます。)
 - ・緊急時の連絡にはLINEを利用します。(後日、お手紙を配布しますのでご確認ください。)
 - ・連絡ノートに記入した際はノートを開いた状態にしてお便りケースに入れ、
陸園後は毎日、連絡ノートの確認をお願いします。(開いていない場合は見ません。)
 - ・お菓子の服用は1回分をお便りケースに入れ、袋または容器にクラス・名前を必ず明記して下さい。
連絡ノートに飲む時間とその旨をご記入下さい、ノートに記入の無い場合は服薬出来ません。
- 休園
 - ・天災や国の事象により、やむを得ず休園する場合があります。
 - 子ども達の安全を第一に考え、園の判断となります事をご理解下さい。
 - ・感染症は出席停止扱いとなり、完治するまでは登園出来ません。
 - 医師から治癒証明が出れば登園可能となります。(この場合は欠席では無く、出席扱いとなります。)
 - 麻疹、風疹、インフルエンザ、流行性結膜炎、とびひ、水いなど、国が認める伝染病
 - ※ご家族が発症した場合も、自宅待機となります。(感染拡大防止の為)
 - ・感染症による欠席がクラスの3分の1を占めた場合は学級閉鎖となります。
 - 振替については保育日数により、必要に応じて定めます。
 - ・忌引きの場合、海外という事を踏まえ一律7日間とします。

6.準備物について

- 持ち物(通常保育、午前保育の際は給食セット・歯ブラシセットは要りません。)
- (毎日)
- ・リュック(連絡ノートの入ったお便りケース、シール帳、給食カード)
- ※シール帳と連絡ノートは別々に使用しますので、一緒に入れないで下さい。
- ※月末に使用済みシールを持ち帰りますので、お家でお遊びに使ってください。
- ・水筒(新しいペットボトルを1本園に保管しておく。)
- ・着替え(Ｔシャツ、ズボン、下着、パンツ、靴下、ビニール袋1枚)
- ・給食袋(月・水・金お着セット、ナフキン、おしぼり
 - (火・木)はお弁当、お箸セット、ナフキン、おしぼり)
- ・歯ブラシセット(コップ、歯ブラシを巾着袋に入れておく※キヤップは不要です。)
- ※歯磨き指導後から持参、定期的に歯ブラシの毛先のチェックをしてあげて下さい。
- ・上靴、上靴袋(月曜日持参、金曜日持ち帰り)
- ・手提げかばん
- ※各自園で保管、持ち帰った日は翌日持って来ること。
- ※毎週金曜日、幼稚園の絵本貸し出し(任意)を行いますので、翌週金曜日までに返却してください。
- ※月末に月刊絵本(自宅用)写真付きファイル、を持ち帰ります。コメントを記載し、1週間を目処に持参のこと。
- (スイミング)
- ・スイミングかばん
- ・水着(ビニール袋1枚)
- ・ゴーグル
- ・ビーチサンダル
- ・水泳帽子
- ・タオル
- (体操)
- ・動きやすい服上下(スカート不可)
- ・体操帽子
- ※その他遠足や行事の際は別紙お手紙にてお知らせします。
- ※必ず全ての持ち物に、クラス・名前を明記してあげて下さい。
- ※忘れ物の無いよう、前日に一緒に持ち物の確認を行って下さい。
- 園で保管しておく物
- ・クレパス、のり、はさみマジック、筆箱(年長・年中児、鉛筆3～5本のみ)
- ※全てにクラス・名前を明記し、学期の初めに持たせてあげて下さい。
- ※学期末前に持ち帰りますので名前が消えていたり、マジックのかすれやクレパスが少なくなっている場合など、確認をして補助してあげて下さい。
- ・ねんど、ねんどケース・板・ペラ、自由画帳、着替え、ペットボトル
- 家庭で準備する物
- ・リュック
- ・手提げかばん
- ・給食セット
- ・歯ブラシセット
- ・スイミング用品一式
- ・筆箱(年長年中児のみ)
- ・雑巾2枚、ティッシュ1箱
- ※雑巾とティッシュにつきましては新学期(初年度のみ)に用品と一緒にご持参ください。

7.クラス役員について

本園にはクラス役員はありません。
代わりに年に一度、全ご家庭に行事のお手伝いをお願いします。
年長組：緑日
年中組：運動会
年少組：生活発表会
その他お餅つきやお片付け等、任意でお手伝いをお願いする事があります。
スムーズな行事運営に、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

8.さいごに

いよいよ始まる幼稚園に、ご不安な事も多いでしょう。
子ども達も新たな環境に戸惑いや不安もあり、泣いてしまう事もあります。
そんな時、手を差し伸べてあげたい・不安を取り除いてあげたい...
そう思われるお気持ちは、薄く分かります。
ですが、誰でも始めは不安なものです。
そんな子ども達を私たち保育者は全力で受け止めます。
泣いている気持ちに寄り添い、不安が無くなる手助けをします。
なのでどうかご安心下さい。
新たな生活の門出を、保護者の皆様と共に喜び・楽しまれて下さい。
それがきっと、子ども達にとって最善のスタートとなります。
初めての社会である幼稚園が最高の場所になりますように・・・

《アフタースクールについて》

幼稚園終了後、アフタースクール(習い事)を行なっております。
降園時間(午後2時30分)後そのまま保育室内で受講し、終了時間(午後3時30分)にお迎えにお越し下さい。
全ての教室を外部専属講師にお願いしておりますので、プロフェッショナルな教室を受ける事が出来ます。

- ①ピアノ教室 PT Yamaha Musik Indonesia Distributor (PT YMID)
Office : Jl.Jend Gatot Subroto Kav 4, Jakarta 12930
連絡先 : OHANA (井上) LINE
月曜日 午後2:30～3:30 月曜日
②英語教室 ICAN READ Cikarang
Jl. Sriwijaya No.18, Cibatu, Cikarang Sel., Kabupaten Bekasi, Jawa Barat 17530
連絡先 : 0811-9100-180(WA)
火曜日 午後2:30～3:30 チケット制
③サッカー教室 サクラスポーツクラブ・サッカークラブ
Mr.Daiki Abe/阿部 大剛先生
Kota Deltamas - Commercial Lot. The Avenue, Jl. Deltamas Boulevard No.5, Sukamahi, Kec. Cikarang Pusat, Kabupaten Bekasi, Jawa Barat 17530
連絡先 : 0811-946-1118(WA)
水曜日 午後2:30～3:30 月曜日
④ダンス教室
TEL : 0815-1902-5765 連絡先 : OHANA (井上) LINE
水曜日 午後2:30～3:30 月曜日
④レゴ教室 Robotics Club Ventura
Ruko Ventura Blok D-12, Lippo, Cibatu, Cikarang Sel., Kabupaten Bekasi, Jawa Barat 17532
TEL : (021) 89903101 連絡先 : 0812-8393-1943(WA)
木曜日 午後2:30～3:30 月曜日
⑤体操教室 サクラスポーツクラブ・体操クラブ
Mr.Daiki Abe/阿部 大剛先生
Kota Deltamas - Commercial Lot. The Avenue, Jl. Deltamas Boulevard No.5, Sukamahi, Kec. Cikarang Pusat, Kabupaten Bekasi, Jawa Barat 17530
連絡先 : 0811-946-1118(WA)
金曜日 午後2:30～3:30 月曜日